



「皆で支えあう社会を作りたい」
 これが私たちの願い
 「おもやい」(おたがいさま・互いを思いあう)心



一般財団法人くまもと未来創造基金
 2017年度事業報告・決算報告



くまもと未来創造基金「おもやい」は、「熊本のために寄付したい」企業・団体・個人のみならず、「熊本のために活動したい」企業・団体・個人のみならずをつなぎます。

【主な事業】

1. 市民活動支援事業
 活動の5つの柱

2. 学生支援事業

①「寄付」

社会課題を解決したい団体と支援者をつなぐことで市民活動サポートします。

②「支援・助成」

ファンドレイジングで集めた資金を、社会課題解決のため活動する団体に助成します。

③「学び」

市民活動をサポートする「学びの場」を作ります。

④「情報発信・広報」

活動に必要な情報発信・広報をおこなっていきます。

⑤「未来を語る」(未来サロン)の開催

多様な分野・地域ごとに交流の場を開催します。

未来を担う次世代
 学生を支援する
 事業
 (現在構築中)

【2017年度事業報告】

1. 寄付

全国からいただきました。皆様のご支援に感謝申し上げますと共に引き続き、活動へのご理解とご協力・ご支援いただけますよう力を尽くしてまいります。

2017年度(ご寄付いただいた方々)

エニタイム社様	101,700円
オルビス社様	5,699,244円
やおきん社様	3,000,000円
チーム熊本様	500,000円
総額	9,300,944円

2. 支援・助成

●「やおきん熊本復興夢応援基金—10援のちから」

“熊本を元気に！あなたの復興の夢 応援します”



活動例
クママップ

・株式会社「やおきん」様のご協力により、寄付つき商品「うまい棒」の寄付金による「熊本復興夢応援基金」を創設。
熊本復興のために、熊本県民自ら「熊本を元気にする夢プロジェクト」を考え実行してもらうことで、少しでも希望をもって生活を取り戻し、実現するきっかけを作っていただきたいと企画
・募集(23団体応募)・外部評価委員会での審査を経て、13団体採択。
8月贈呈式 活動期間2017年9月～2018年8月、益城町・西原村・阿蘇市・熊本市などを中心に、自治会・小学校PTA・個人、集落、子育て中ママさんグループ、地域のパン屋さん等多彩なグループ団体が活動中！

・採択団体: 木山仮設住宅西自治会・おはなし会ポプリ・しあわせの輪・井芹大吾・がんばろう風当・南阿蘇余生馬養生牧場オープンセサミ・けやき工房・熊本復興音楽100人委員会・南阿蘇に気球を飛ばそうプロジェクト・ハロウィンマルシェ実行委員会・広安西小学校吹奏楽部講演会・さをり会・ランチ・ジェントーリーオペラ

●「オルビスくまもと未来基金」

株式会社オルビス様(「いつも」の日常を取り戻してほしいという思いから)会員からの寄付で支援するプロジェクト。2017年2018年2019年3年間にわたってご支援。株式会社LIFULL Social Funding(旧ジャパングビング社)と三者による連携のもと進めています。助成金による活動支援と団体基盤強化支援事業を合わせて行っています。セミナー・団体個別相談・サポート等、団体と共に歩む事業。2018年度6団体(助成総額450万)現在活動中。



日	内容(1)活動内容	内容(2)活動内容
8月1日	熊本市 熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館
8月2日	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館
8月3日	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館
8月4日	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館
8月5日	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館
8月6日	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館	熊本市立中央図書館 熊本市立中央図書館



- ・熊本大学災害ボランティアサンフラワー(100万)
学生団体のネットワークと学びの場
- ・熊本転入ママの会(100万)
子ども職業体験イベント開催
- ・ハロウィンマルシェ実行委員会(80万)
ハロウィンマルシェ開催(長洲町・参加者1万人予定)
- ・ママハタラクプロジェクト(75万)
働きたいママのセミナー・中小企業とのマッチング
- ・よかあんぱいJAPAN(75万)
長期休業中の子ども生活体験と学びの場
- ・ハンズハンズ(20万)嘉島町地域・子ども食堂開催

(活動スケジュール・セミナーの様子)



活動の様子はHP/FBで随時アップ中！

●九州北部災害支援活動団体支援

チーム熊本様からご寄付いただきました50万円は、北部災害支援活動を行っている団体へ活動支援金として、各団体10万円ずつ助成させていただきました。

- ・レスキューアシスト
- ・風組関東
- ・愛知人
- ・オープンジャパン(OOPEN JAPAN)
- ・一般社団法人フミダス

★2017年1月から合わせて、**30団体に助成金(総額1080万)・活動支援**をさせていただきました。(進行中)

3. 学び

* 社会課題に取り組む市民活動をサポート、組織運営や資金調達等活動に必要な学びの場を提供しました！(参加者152名)

●資金調達の基礎・成功のポイント

●クラウドファンディングにチャレンジ

●魅せる事業報告書の書き方



・6月4日(日)熊本市 熊本県総合福祉センター 13:30-16:40 (参加者31名)
 ・6月5日(月)天草市 天草市男女共同参画センターばぼらす 13:30-16:40 (参加者30名) * 一般社団法人市民活動サポートあまみんとの共催
 講師: ファンドレイジング・ラボ代表
 日本ファンドレイジング協会 理事
 徳永洋子氏

日時: 7月15日(土)13:30~16:40
 場所: 熊本県総合福祉センター
 定員: 10組(参加者9組)
 講師: (株)CAMPFIRE 地域担当者
 クラウドファンディングの基礎&準備
 や活かし方・実践について

日時: 11月2日(木)13:30-16:30
 場所: 熊本県総合福祉センター
 第3会議室
 参加者: 9名
 講師: 舩ワークス株式会社
 代表取締役 岡 裕二氏
 内容: 1. 研修 *事業報告書の基本的考え方 相手を意識した報告書 *事業報告の作成

●専門のファンドレイザー育成

熊本初開催「**准認定ファンドレイザー必修研修(5月2日)資格取得試験(6月25日)**!



- ・支援したい人と社会活動する人をつなぐ専門資格「ファンドレイザー」熊本初開催となる必修研修には、**全国でも多い32名が参加**。
- ・続く資格試験は13名が参加。新たに熊本から3名のファンドレイザーが誕生。熊本は**有資格者7人**に(財団関係者3人)有資格者は、現在999人。NPOだけでなく、福祉・芸術・大学・スポーツ分野。行政。企業。市民活動センターや社会福祉協議会など多様な文化で活躍。フリーランスで伴走支援したり、世界各国・災害支援や国際NGOで活躍するファンドレイザー誕生している。研修や資格支援開催は、今後の継続予定!

●社会を変える力「コミュニティ・オーガナイズ」研修熊本初開催(2018. 1.20開催)



- ・アメリカ前大統領オバマ氏の選挙手法・キング牧師の演説の手法、地域のコミュニティ形成の手法として、東日本大震災で紹介された「コミュニティ・オーガナイズ」入口である「ストーリーオブセルフ」を体験するセミナー
- 1月20日(土)「まちなか工房」にて開催。参加者17名 満足度4.25点(5点満点)感想)・一人ひとりのストーリーを聞いたのがよかった。
- ・色々な職種・活動に取り組んでおられる方々と顔と顔を合わせて話をすることで、表情や声のトーン等非言語の表現や相談援助に関わる上で気付きを与えてもらうことができました。とても学びさせていただきました。

●未来サロン



「みんなで語ろうー欲しい未来」“未来は必ず創造できる”12月2日(土)開催
会場:ナチュラル・ハーモニック
ピュアリイ 参加者8名

未来サロン「みんなで語ろうー欲しい未来」
第一回は素敵な出会いと美味しいランチを食べながら、心も体も元気になりました。
講師:ゲストは、若者の精神疾患者の社会復帰
*就労支援を行なっている一般社団法人オル
タナ 泉俊雄さん

寄付月間(Giving December)は、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、12月1日から31日の間、協働で行う全国的なキャンペーンです。この寄付月間は、特定の団体への寄付をお願いするものではありません。一人ひとりがこの機会に寄付について考えたり、実際に寄付してみたり、寄付月間についてソーシャルメディアで広げたりすることや、寄付を受ける側が寄付者に感謝して、きちんと寄付の使い道を報告することが進むきっかけにしたいと考えています(2017年は全国都道府県で開催。賛同法人397)

●寄付月間公式認定イベント(熊本県唯一)



「みんなでつろうー自分たちの未来」
～この1年の支援に感謝しながら、次の一歩へ～

・日時:平成29年12月17日(日)13:30～16:30
・場所:アークホテル 熊本城前 2F 橋の間
・参加者:60名

1. 開会・開会挨拶 代表理事 中山峰男

2. 第1部

1. 「2018年オルビスくまもと未来基金」採択団体贈呈式
贈呈式 助成金贈呈

2. 活動報告①「オルビスくまもと未来基金」2017年活動報告
②やおきん熊本復興夢応援基金ー採択団体活動報告
団体紹介・活動中間報告

第2部

●講演:「みんなで作ろうー自分たちの未来」

講師:日本ファンドレイジング協会 代表 鞆尾雅隆氏

●ワークショップ「自分たちが残したい社会について、考えてみよう！」

●一般財団法人くまもと未来創造基金の活動について

やおきん熊本復興夢応援基金「10援プロジェクト」

くまもと未来創造基金について紹介

●感謝状授与



★ご寄付いただいた企業様・採択団体・
財団との交流を深めました。

評議委員会・理事会開催

●理事会開催

第1回

4月12日

・活動方針について

第2回

11月16日

・活動報告

・今後の運営方針について

第3回

1月16日

・活動報告

・評議員会について

第4回

4月12日

・活動報告

・1592寄付プログラムについて

●評議委員会開催

第1回

2017年8月8日

崇城大学 5F 応接室

・財団の活動方針について

第2回

2018年1月18日 13:30～15:30

崇城大学5F 応接室

・活動報告

「やおきん熊本復興夢応援基金」

「オルビスくまもと未来基金」

「寄付月間」イベントについて

・財団今後の方針について

● 団体概要

1. くまもと未来創造基金(おもやい)とは

熊本県内での課題解決に向けた場を提供するとともに、活動団体に仲介・提供するために必要な資源の確保を行い、市民活動をサポートすることで、社会を構成するすべての主体が公益を支える仕組みを構築します。

2. 目的

社会の課題解決や地域の活性化などの公益活動を支援したい人々と、公益活動を推進する団体等の双方の想いを具現し、資源の仲介を行い、社会を構成するすべての主体が公益を支える仕組みを構築することにより、持続可能で豊かな地域社会の創造と発展に資することを目的とします。

3. 事業概要

- (1) 公益活動を行う団体に仲介・提供するために、公益活動に必要な資金等の資源を募り、確保する事業
- (2) 公益活動を行う団体に対し、融資、助成、顕彰等を行う事業
- (3) 公益活動を支援するために、不動産等の資源を活用する事業
- (4) 公益活動を行う団体に対し、その経営に必要な資源を提供する事業
- (5) 公益活動を行う団体及び資源提供者に対するコンサルティング事業
- (6) 公益活動に係る調査研究、情報収集及び情報発信に関する事業
- (7) 公益活動を推進するための普及・啓発物品、寄付金付物品および出版物等の販売
- (8) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

役員体制

【評議員】

小野 友道
副島 隆
村田 信一
門垣 逸夫
清田 隆範

【理事会】

代表理事 中山 峰男
専務理事 石原靖也
(学生支援事業)
理事 宮原美智子
(市民活動支援事業)
理事 三城賢士
(1592寄付チャレンジ事業)

【事務局】

事務局長 今井亮佑
事務局スタッフ 小笠原 晟一

事務所

住所 〒862-0951 熊本市中央区上水前寺1-6-41 0C0 ビル9F 903 号室

電話 096-340-1192 FAX 096-340-1190

HP: <http://omoy.jp/>

FB: <https://www.facebook.com/kumamotomirai/>